

本件は、スイス・チューリッヒにおいて、
2 月 17 日に発表しました。

2026 年 2 月 18 日
日立エナジー

日立エナジー、IDC MarketScape の電力会社向け設備パフォーマンス管理分野で「リーダー」に認定

日立エナジーは、IT 分野の調査会社であるインターナショナル・データ・コーポレーション(以下、IDC)が発行した「IDC MarketScape: Worldwide Utilities Asset Performance Management 2025–2026 Vendor Assessment^{*1}」において、「リーダー」に認定されました。本レポートは、電力会社向け Asset Performance Management^{*2}(以下、APM)ソリューションの提供企業 12 社を対象に、それぞれの能力と戦略を多角的に評価したものです。

*1 2025 年 11 月発行、ドキュメント番号#US53008225

*2 設備パフォーマンス管理

本レポートは、電力会社が老朽化した設備への対応、クリーンエネルギーの連系、送配電網の高度化といった課題に向き合う中で、APM ソリューションがレジリエンスの強化、コストの最適化、持続可能な成果の創出に不可欠な役割を担うと示しています。

IDC エナジーインサイトのシニアリサーチディレクターであるジョン・ヴィラリは、「データドリブンな最新型 APM への移行は、今や電力会社にとって重要な戦略上の課題となっています。先進的な APM ソリューションは、デジタル化とエネルギー転換を進めるうえで不可欠な基盤です。この重要かつ進化し続ける分野において、日立エナジーは、エネルギー業界で培った深い知見、AI を活用した APM、そしてグローバル規模の顧客基盤を背景に、世界中の電力会社を支援できる存在です。」と述べています。

同レポートは、日立エナジーの強みを次のように分析しています。

- エネルギー分野、とくに送配電領域での豊富な経験と専門性
- 変圧器、遮断器、変電所設備を対象とした 175 以上の事前構築済み設備管理モデル
- APM・EAM^{*3}・FSM^{*4}を統合したパッケージによる、データを基盤とした設備ライフサイクル管理の実現
- 世界各地の多様な規制要件に確実に対応する統合アプローチ

*3 Enterprise Asset Management(企業資産管理)

*4 Field Service Management(現場サービス管理)

日立エナジーの APM は、設備の健全性・信頼性・最適化に関する管理を一つに統合した、公益事業者向けのソリューションです。EAM や FSM と連携することで、設備ライフサイクルをクローズドループで管理できます。100 年以上にわたる世界中の送配電インフラの構築・保守で培った経験と、175 以上の事前構築済み設備管理モデルを基盤に、保守作業の優先順位付け、故障リスクの低減、CAPEX・OPEX の最適化を支援するとともに、地域ごとの多様な規制要件にも

確実に対応します。さらに、運用データと履歴データを統合し、AI 駆動の分析と、系統の状況を踏まえた判断をすることで、送配電網の信頼性・安全性・経済性の向上を実現します。

日立エナジーのエンタープライズソフトウェアソリューション プロダクトグループ グローバルヘッドであるアンディ・ハウエルは、「世界的な調査会社から APM 分野のリーダーとして認定されたことを大変光栄に思います。当社は送配電分野で世界最大級の導入実績を持ち、多くの公益事業者に統合ソフトウェアソリューションを提供しています。今回の認定は、当社が一貫してお客さまの成功を最優先に取り組んできた姿勢が評価されたものです。」と述べています。

日立エナジーの APM は、デジタルサービスを提供する HMAX Energy ポートフォリオを支える、Asset & Work Management ソリューションの一部です。HMAX by Hitachi^{*5} は、AI で社会インフラを革新する次世代ソリューション群です。

^{*5} [日立製作所ニュースリリース\(2026 年 1 月 6 日\)「日立、グローバルであらゆる業界に向けて HMAX を展開し社会イノベーションを加速」](#)

IDC MarketScape の抜粋版はこちらをご確認ください。 <https://www.hitachienergy.company/qPC>

日立エナジーについて

日立エナジーは、持続可能なエネルギーの未来を支える革新的な送配電網技術を提供する、グローバルな技術リーダーです。当社の技術は、30 億人以上の人々の生活を支えています。高電圧機器、変圧器、自動化、パワーエレクトロニクスなどのミッションクリティカルな技術を 100 年以上にわたって提供しており、電力システムの脱炭素化と電力需要の急増への対応という、エネルギー分野の喫緊の課題に取り組んでいます。140 カ国以上の豊富な導入実績を有し、電力、産業、運輸、データセンター、インフラの各分野のお客さまと、長期的なパートナーシップを築いています。スイスに本社を置き、60 カ国に 50,000 人以上の従業員を擁しており、約 2 兆 4,000 億円の事業規模を有しています。

日立エナジー関連リンク

<https://www.hitachienergy.com/jp/ja>

<https://www.linkedin.com/company/hitachienergy>

<https://x.com/HitachiEnergy>

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024 年度(2025 年 3 月期)売上収益は 9 兆 7,833 億円、2025 年 3 月末時点で連結子会社は 618 社、全世界で約 28 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.co.jp をご覧ください。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
